

三菱財団社会福祉事業並びに研究助成応募要領

1. 助成の対象

①事業・研究の内容

- イ. 現行制度上、公の援助を受け難い、開拓的ないし実験的な社会福祉を目的とする民間の事業（原則として法人に限る）。
- ロ. 開拓的ないし実験的な社会福祉に関する科学的調査研究（個人・法人いずれも可）。

- （注） 1 ここでの“開拓・実験性”とは、新たな視点に基づき展開される社会的意義のある事業ないし研究で、類似例への適用や普遍化の可能性につながるもの、等を想定しています。
内容上は特に具体性のあるものに限定されますが、福祉現場における、“地域性、個性”の高い活動あるいは“実践的、草の根的”活動に基づくものも、具体的な成果が期待でき、他の地域等への発展・普及の可能性のあるものは、充分評価されます。
- 2 外部委託が著しく、研究者・事業者の主体性が損なわれるような研究・事業は、助成対象となりません。
 - 3 “調査”については、倫理、個人情報保護等の法規定や精神を十分に踏まえたものであることの説明が必要です。

②申込者の資格一般

- イ. 日本国内において事業ないし研究の継続的拠点を有するもの（国籍等は不問）。
- ロ. 営利目的の企業等並びにその関係者は対象外。
- ハ. 代表研究者及び主たる協同研究者は、本財団の同一年度の助成に複数応募することは出来ません。

2. 助成の概要

①助成金額

総額約 7 千万円を予定。1 件宛の金額は特に定めない。

②助成金使途

「開拓的・実験的事業ないし研究」を基軸とした下記資金。

- イ. 調査研究費
- ロ. 施設費（建設、設備）
- ハ. 施設以外の経費（職員研修費等を含む）

従って、単なる施設建設、設備・機器購入等のみを目的とした申込は対象外。

また、研究の実施者が所属する組織の間接経費・一般管理費等も助成の対象外となりますのでご留意下さい。

③助成期間

助成決定から1年を原則としますが、事情により2年間にわたる使用も認められます。
(2ヵ年度分の助成申込を一括査定し、助成金は2ヵ年で使用されることとなります。)

④選考協力等

所定の申込書、資料に加え、更に詳しい書類等の提出をお願いしたり、面接、現地訪問等させて頂く事があります。また、面接等の際に修正意見等を申し上げることがありますので、お含みおき下さい。

⑤助成決定時の義務・条件

- イ. 選考の結果、助成対象者となられた場合は、財団所定の「助成承諾書」を別途提出頂き、これにより事業・研究の経過あるいは完了報告、収支会計報告、その他用途変更事前相談手続等の義務を負って頂く事になります。
- ロ. 事業・研究の経過・完了報告については、その一般公開についての同意をお願い致します。
- ハ. 助成金贈呈式を平成24年9月に予定しております。贈呈式には助成決定者御本人にご出席頂くこととなります。やむを得ぬ場合は代理出席を認めるケースもあります。

3. 選考方法・結果通知等

①選考方法

財団委嘱の下記委員からなる選考委員会において慎重審議の上、その答申案に基づき、平成24年6月開催予定の財団理事会において正式決定されます。

(選考委員)

大塚	義治 (委員長)	中村	耕三
上野谷	加代子	三島	卓穂
小林	和弘	中島	正治 (敬称略)

(専門委員)

助成申込の内容によっては適宜専門委員を委嘱します。

②結果通知等

- イ. 結果は決定後直ちに申込者各位宛に書面で通知されます。なお「助成決定者一覧」は、本財団インターネットホームページ上に掲載するほか各種福祉関係広報資料(福祉新聞・社協ニュース等)にも掲載を依頼致します。
- ロ. 採否の理由についてのご照会には回答いたしかねますのでご了承下さい。

4. 応募期間

平成23年12月19日(月)～平成24年1月16日(月)

(期間内に必着のこと)

5. 応募方法

①「助成申込書」の作成

イ. “申込書の内容・書式”は、本財団インターネットホームページ上にて、“助成概要”、“助成応募要領”等共々、12月上旬以降、平成24年度分を掲載致しますので、これをご参照下さい。

[ホームページアドレス]

<http://www.mitsubishi-zaidan.jp>

ロ. “申込書用紙”は原則として、このインターネットホームページにて、Microsoft Word 書式、PDF 書式で示してあるものをダウンロードの上ご使用下さい。

上記の方法に依らない場合は、財団事務局宛「宛先記入済の返信用角2 (A4 サイズ) 封筒に 140 円切手貼付」の上、郵送のご請求があれば用紙等お送り致します。

ハ. 文字数に制限がある項目以外に入力文字制限はありませんが、印刷時に表示されないことがあります。必ず印刷プレビューもしくは印刷物で確認して下さい。

ニ. 申込書用紙に直接記入される場合は、黒インク又は黒ボールペンを使用し、楷書で明瞭に記入して下さい。

②記入上のご留意点

イ. お申込の分野を、次の17項目 (A~Q) の中から3つ以内で選び、助成申込書1頁目の該当番号記入欄へ表示して下さい。

- | | |
|----------|-----------|
| A 乳児 | I 地域・在宅支援 |
| B 児童・青少年 | J 世代間交流 |
| C 高齢者 | K 貧困・格差 |
| D 身体障害 | L 差別・排除 |
| E 知的障害 | M ジェンダー |
| F 精神障害 | N アディクション |
| G 発達障害 | O 国際協力 |
| H 親子・家族 | P 災害復旧・防災 |
| | Q その他 |

ロ. 申込者が「NPO (特定非営利活動法人)」の場合のみ、次の17項目 (①~⑦) の中からも該当項目を選び、助成申込書1頁目の該当番号記入欄へ表示して下さい。

(複数記入可)

- ① 保健、医療又は福祉の増進を図る活動
- ② 社会教育の推進を図る活動
- ③ まちづくりの推進を図る活動
- ④ 文化、芸術又はスポーツの振興を図る活動
- ⑤ 環境の保全を図る活動
- ⑥ 災害救援活動
- ⑦ 地域安全活動

- ⑧ 人権の擁護又は平和の推進を図る活動
- ⑨ 国際協力の活動
- ⑩ 男女共同参画社会の形成の推進を図る活動
- ⑪ 子どもの健全育成を図る活動
- ⑫ 情報化社会の発展を図る活動
- ⑬ 科学技術の振興を図る活動
- ⑭ 経済活動の活性化を図る活動
- ⑮ 職業能力の開発又は雇用機会の拡充を支援する活動
- ⑯ 消費者の保護を図る活動
- ⑰ 前各号に掲げる活動を行う団体の運営又は活動に関する連絡、助言又は援助の活動

ハ. 研究申込の場合、代表研究者が大学・研究所・法人等の組織に所属される場合は、当該組織の所属機関の「長」^(注) から本件研究助成申込についてのご承認印を押捺頂いた上、ご送付下さい（申込書末尾書式の通り）。

又、他機関に所属する協同研究者の参加が必要な場合も、主要な協同研究者については、その協同研究者の所属機関の「長」の了承を得ておいて下さい。（後日、書面にて確認させて頂くことがあります）。

（注）例えば、大学院研究科長、学部長、研究所長等、直属の所属機関長。

③申込書類の提出と受付の確認

イ. 「助成申込書」の提出は、送付によります。なお、FAX あるいはホームページ上での受付、E-mail での申込受付は致しません。

ロ. 申込書類の送付（*印のものは必ず送付願います）

- ・*申込書正本 1部
- ・*申込書副本 7部

正本、副本ともに片面印刷（コピー）、左肩上で各ホチキス留めして下さい。

- ・*法人・団体申込の場合は、定款・寄附行為等、役員名簿、資産負債の状況、活動状況がわかる案内書等を正本に添付して下さい。
- ・*応募受付番号連絡用官製ハガキ1枚（申込書類受付確認用）
応募受付連絡先の住所・氏名記入済みで裏面が白紙のもの
- ・*採否結果連絡用として、連絡先住所・氏名記入済みの宛名シール1枚
（定型封筒サイズ）

所属機関でまとめて送付され、機関宛に受付確認を希望される場合は上記送付物の他に

- ・80円切手貼付の同所属機関宛住所・連絡先ご記入済みの返信用封筒
- ・申込者氏名一覧表（受付番号欄つき）

を同封して下さい。

ハ. ご提出いただいた申請書、添付資料等は返却いたしかねますので、あらかじめご了承下さい。

6. 個人情報取扱いについて

- ①個人情報は原則として利用目的の範囲内で、かつ業務遂行上必要な限度内で利用致します。
- ②法令等の定める場合を除き、事前に本人の同意を得ることなく個人情報を第三者に提供致しません。

【申込書提出先】

公益財団法人 三 菱 財 団 事務局

〒100-0005 東京都千代田区丸の内2丁目3番1号（三菱商事ビル21階）

Tel. 東京（03）3214-5754

Fax. 東京（03）3215-7168

追記 参考資料として、本財団第40回以降（過去3年度）の助成先一覧を添付します。応募件数と同金額は以下の通りです。

平成21年度 204件 566百万円、同22年度 383件 1,190百万円、同23年度 180件 478百万円

以 上

平成23年12月

公益財団法人 三 菱 財 団

ワープロ又は黒ボールペンを使用し楷書で明瞭に記入して下さい。
 申込書は正1通、副7通(コピー)を左肩上でホチキス留めにしてご提出下さい。

各項目スペース不足の場合は、適宜用紙にて補足説明頂いても結構です。
 尚、法人・団体の場合は、定款・寄附行為等、役員名簿、資産負債の状況、
 案内書等も参考資料として正1通に添付して下さい。

第43回(平成24年度)三菱財団社会福祉事業・研究助成申込書

公益財団法人 三菱財団 理事長 畔柳 信雄 殿

申込者は、下欄の何れかをご選択、ご記入下さい。

平成 年 月 日

【個人】 ふりがな 申込者名 ㊟ 所属機関 職 名 生年月日 (西暦 年 月 日生) 性別(男・女) 所属機関所在地 (〒 -) 電 話 () - 内線 E-Mail	【法人・団体】 ふりがな 名 称 ㊟ 職 名 ふりがな 代表者名 設立年月日(西暦 年 月 日) 所 在 地 (〒 -) 電 話 () - 内線 E-Mail
---	--

申込分野(A~Q)	期間	カ年	(注)助成決定後 の、平成24年10 月以降となります	NPO該当活動
応募要領 5-②-イ をご参照下さい。	助成金により行う事業・研究 の予定期間	平成 年 月(注)より 平成 年 月 まで		NPOの場合のみ。応募要領 5-②-ロをご参照下さい。

助成希望案件名 (事業名又は調査研究題目)	助成希望金額
	¥ ,000 円

事業・研究の概要 (2ページ目からの「当該事業ないし調査研究について」を、要約して下さい。その際、各項目間の記述量の割振りはお自由ですが、全体としては400字程度までとして下さい。)

助成金により行う事業又は研究 総額 千円 (本欄と下記金額合計とは合わせる必要はありません)

三菱財団よりの助成希望金額の支出予定		明 細
支出項目	金額(千円)	(支出項目は優先度の高いものから具体的に記載して下さい)
合 計		(上記助成希望金額と合わせて下さい)

他財団等から既に調達済みの金額		
調達先	金額(千円)	主な支出項目

他財団等への申込中ないし申込予定の資金		
調達予定先	金額(千円)	主な支出項目

受付日 受付番号 - 1 -

助成金により行う事業又は調査研究の代表者・担当者・関係スタッフの氏名・生年月日・職歴等と、これまでの業績概要
(研究者の場合は、主要発表論文、特に今回お申込の案件に関する論文コピー3篇以内、各1部を「正」の申込書に添付して下さい
(「副」には添付不要)。なお、当該資料は原則として返却致しません。)

代表研究者（事業者）

法人・団体等の場合は施設の概況、事業開始経緯、収容能力、立地、職員数等もご記入下さい。

実施担当者・関係スタッフ

当該事業ないし調査研究について

(1)背景ないし必要性

(2)目標

(3)助成金で行う「事業」又は「調査研究」の概要（具体的内容とスケジュール等）

(4) 特筆すべきポイント等

前年度までの助成応募・決定実績

A 当財団助成応募実績 (年度・テーマ・採否等)

B 他財団・機関よりの助成実績 (年度・テーマ・金額等)

連絡責任者 (原則として代表研究者ないし本研究推進の中心者)

氏 名

勤 務 先

住 所 (〒 -)

電 話 () - 内線 FAX () -

E-mail

自 宅 (〒 -)

電 話 () - FAX () -

E-mail

所属機関長の承諾(個人等の事業・研究申込で所属機関のある場合)

本 所属の表記申込者が、本件助成の申込みをすることを承諾致します。

所属機関長(注)職名

氏名・職印

平成 年 月 日

印

(注) 例えば、大学院研究科長、学部長、研究所長等、直属の所属機関長。